

機械器具 39 医療用鉗子
一般医療機器 拔牙用鉗子 35552000

フィジックスフォーセプス

再使用禁止

【警告】

- 骨性癒着の可能性がある歯牙には使用しないこと。[歯槽骨、歯周組織の損傷の原因となる]

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

- バンパーガードは、再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

【形状・構造】

本品は、作業部が鉤状のペンチ様形状であり、バンパーガードを装着して使用する。



【種類】

種類	規格
スタンダード	上顎右側 (UR)
	上顎左側 (UL)
	上顎前歯 (UA)
	下顎ユニバーサル (LU)
大 白 歯 用	上顎左側／下顎右側 (EZ1)
	上顎右側／下顎左側 (EZ2)

【体に接触する部分の主な組成】

ステンレス鋼 (バンパーガードはプラスチック)

【付属品】

バンパーガード

【使用目的又は効果】

拔牙に用いる。

【使用方法等】

【使用方法】

スタンダードを使用する場合

- バンパーガード (グリーン) をバンパーに装着する。
- 歯牙から上皮付着歯肉を剥離する。
- ハンドルを開いて、ビークを舌側 (口蓋側) の歯肉溝に挿入し、根面に設置する。(図 1)
- バンパーを歯牙に対して直角に向け、歯肉歯槽粘膜境の高さに設置する。(図 2)
- ハンドルを握り締めたり、腕を動かしたりせずに、ハンドルを軽く保持し、バンパー方向へゆっくりと安定した回転力を加える。
- 歯牙が持ち上がるまで、その状態を 30 秒～40 秒間維持する。(図 3)
- 歯牙がソケットから外れたら、鉗子等で取り出す。



図 1

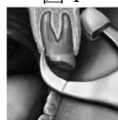


図 2



図 3

大臼歯用を使用する場合

- バンパーガード (イエロー) をバンパーに装着する。
- 歯牙から上皮付着歯肉を剥離する。

- 拔牙を確実にするために、上顎の第 2、第 3 大臼歯は、エレベーターを用いて歯牙と遠心骨を分離する。
- ダイヤモンドバーを使用して、舌側面の歯肉縁下に溝を形成する。(図 1)
- ハンドルを開いて、ビークを舌側 (口蓋側) の硬い根面の歯肉溝に挿入し、バンパーを頬側面又は歯肉歯槽粘膜境に設置する。(図 2) 上顎の場合は先にバンパーを設置してからビークを挿入する場合もある。
- ハンドルを握り締めたり腕を動かしたりせずに、ハンドルを軽く保持し、バンパー方向へゆっくりと安定した回転力を加える。
- 歯牙が持ち上がるまで、その状態を 30 秒～40 秒間維持する。(図 3)
- 歯牙がソケットから外れたら、鉗子等で取り出す。

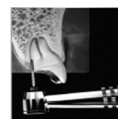


図 1

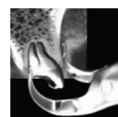


図 2

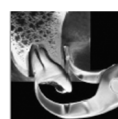


図 3

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 破折の原因となる無理な角度、過度の加圧での使用は避けること。
- バンパーは頬側、ビークは舌側 (口蓋側) に設置すること。(大臼歯用は舌側もしくは頬側に置く場合がある。)
- 種類に対応したバンパーカードを装着すること。
スタンダード : グリーン
大臼歯用 : イエロー

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】*

- 骨や歯根破折の恐れがあるため下記注意すること。
 - ハンドルを強く握りしめないこと。
 - 無理な力を加えたり、すぐに歯を抜こうとしないこと。
 - 腕を動かさず、手首をゆっくり動かして拔牙すること。

【保守・点検に係る事項】*

ヒンジ部には定期的に防錆潤滑油を注油すること。

【滅菌】

- 初回使用前と毎診療後に、必ず高圧蒸気滅菌を行うこと。
推奨滅菌条件 (日本薬局方による) : 115～118℃ 30 分間
121～124℃ 15 分間
126～129℃ 10 分間
- 175℃以上に加熱しないこと。
- ヒンジを全開状態で滅菌すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 株式会社モリタ

電話番号 : 06-6380-2525

外国製造業者 : ゴールデンデンタルソリューションズ
Golden Dental Solutions

国名 : アメリカ合衆国

【お問い合わせ先】

問合せ窓口 : 株式会社モリタ お客様相談センター

電話番号 : 0800-222-8020 (無料)

Fax 番号 : 0800-222-6480 (無料)

E-mail : e-customer@morita.com